

【多発性骨髄腫】

レジメン名称 : DBd皮下(9サイクル以降)

インターバル日数 :

28

日

催吐性リスク : 最小度

基準日: day1

使用する抗がん剤:

Rp	手技	薬剤名称	標準値	上限値	投与	ルート	組織侵襲性
1	皮下注	ダラキューロ配合皮下注	1800mg/body	-	day1	-	非炎症性

Rp	手技	薬剤名称	用量/単位	day1
1	皮下注	ダラキューロ配合皮下注 翼状針使用のため15.5mlで調製 皮下投与	1800mg/body	投与順1

Rp	手技	薬剤名称	用量/単位	day1
1	内服	アセトアミノフェン錠500mg	1000mg	1000mg
2	内服	ポラミン錠2mg	2mg	2mg
3	内服	レナデックス錠4mg	20mg	20mg

- ★ 前処置(アセトアミノフェン、ポラミン、レナデックス)はダラキューロの投与1時間以上前に投与終了
- ★ 輸血時の間接クームス試験に影響あり